

学校のきまりを下記のように定め、児童に指導しています。

ご家庭におかれましても、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

令和5年度

ももっこのきまり

桃園小学校

とても大切なきまりです。みんなでしっかりと守りましょう

《学校の行き帰り》

- 1 地域ごとに決められた道を通って集団登校をする。
- 2 忘れ物などを取りに帰らない。
- 3 登校してきたら、すぐに教室に入る。
- 4 学校から帰るときは、決められた道を、帰る方向が同じ友達といっしょに帰る。
- 5 店や友達の家に立ち寄らない。
- 6 運動場の中を通して登下校しない。

《持ち物・服装》

- 1 登下校のとき、安全帽をかならずかぶる。マフラーやネックウォーマー、手袋の類は着用してよい。校舎内では、マフラー、手袋、ネックウォーマーは着用しない。
※校舎内で防寒が必要な場合は、体温調節ができる上着を持ってくる。(例 体育の上着)
- 2 ハンカチ(ミニタオル)、ティッシュを持参する。
- 3 学校に来たら、名札を左胸につける。
- 4 持ち物には、すべて名前を書く。
- 5 目的に合った使いやすい学用品を使う。
- 6 学校に、シャープペンシルやキーホルダー、アクセサリなど、学習に関係のないものは持ってこない。
※ヘアゴムは、髪の毛に使用しない場合は、手首に着用せずランリックや机の中で保管する。(体育や遊びの時に指を巻き込む等の危険が伴うため。)
- 7 ふでばこの中には、えんぴつ・消しゴム・ものさし・マイネームを入れる。
☆ 1年生と2年生は箱型の筆箱をすすめます。
(赤ペン・青ペン・赤えんぴつなどの学用品は学年に応じて用意する。)
- 8 お道具箱の中には、のり・はさみ・セロテープ・クーピーまたは色えんぴつを入れる。
(30センチものさし・算数セット・クレパスなどの学用品は学年に応じて用意する。)
- ☆ ノート類は学校で購入したものと同様のマス目のものを選ぶ。
- 9 体育の授業は、体操服・赤白帽・運動靴です。洗濯中の場合は、それに見合った服装です。タイツなどで膝が隠れるような長いものは、望ましくない。手袋、ネックウォーマーはつけない。寒い場合は、体育用として別に用意した長袖・長ズボンを体操服の上に着てもよい。フード付きやひも付きは、着用しない。体操服や赤白帽を忘れた場合は、見学し、学年に応じた授業記録をとる。

- 10 上靴はかかとをふんで履かない。

《言葉づかい・あいさつ》

- 1 あいさつは、すすんでする。
- 2 正しい言葉づかいをする。

《学校生活のきまり》

- 1 時間を守って行動し、チャイムの合図で授業・給食・そうじを始める。
- 2 次の学習の準備をして、休けいをする。
- 3 給食の約束を守って食べる。
- 4 そうじの約束を守ってすみずみまできれいにする。
- 5 授業中の移動は、並んで静かにする。
- 6 ろうかや階段は走らず、右側を歩く。
- 7 雨の日は教室内で、教室にあるカードゲームをしてもよい。
- 8 ボール遊びは、運動場のみ。
- 9 遊具は正しい使い方をする。使うときは、低学年を優先する。
- 10 ろうか・階段・わたりろうか・アスファルト・コンクリートでは遊ばない。
(運動場・中庭・北庭以外では遊ばない。)
- 11 上ばきのままで、校舎の外には出ない。
- 12 下ぐつの土は外で落としてから、くつ箱に入れる。すのこの上は、下ぐつでは歩かない。
- 13 特別教室のかぎは、職員室の先生に言って借りる。(鍵の代わりに学級のふだをかける。)
- 14 友達と下校する場合は、終わりの会のじゃまにならないように、昇降口で待ち合わせをする。
- 15 下校時刻を守る。(最終下校4時30分) 5時すぎには昇降口とシャッターが閉まる。
- 16 放課後、学校へ遊びに来るときは、交通ルールをよく守り、安全に気をつける。
乗ってきた自転車は決められた場所にとめ、敷地内では乗らずにおして歩く。
※正門付近は白線のなか、西門付近は防球ネットのそばにとめる。
- 17 放課後であっても、学校内には、おかしやジュース、ゲーム機、カードなどを持ってこない。
- 18 忘れ物をしたときは、職員室の先生に声をかけ、教室へ取りに行く。
- 19 放課後は、勝手に校舎内に入らない。

《その他》

- 1 危険なところへは近寄らない。
- 2 人に迷惑をかけるような遊びをしない。
- 3 よその家に勝手に入ったり、ものに触れたりしない。
- 4 児童だけで、校区外へ行かない。
- 5 家に帰ったあとや、休みの日の学校で遊んでよい時間を守る。
(2月～11月 5時まで 12月～1月 4時30分)